

事務事業名		道路事業促進同盟会参画事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		国県リニア事業課		H27係等名	県事業係		H26係等名	庶務係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	促進活動の22期成同盟会(市内関係地区)			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	国県道の道路事業整備促進が図られる。				負担金支出先数		22	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金支払団体数/負担金対象団体数(%)			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	国県道の整備促進を図るため、同盟会へ負担金を支出し、道路改良などの要望活動を通じて事業の促進を図る。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	各種同盟会負担金 国道・県道の改良促進に向けた19団体の同盟会負担金 道の日大会負担金 建設広報協会負担金 日本道路協会負担金				負担金総額		3,130千円		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		5,053	3,149	3,130	4,149				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		5,053	3,149	3,130	4,149				
人件費計(千円)②		5,364		5,364					
正規職員所要時間		1,500		1,500					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,417	3,149	8,494	4,149				
事業内容・目標達成状況の振り返り	各団体の負担金を負担することにより関係機関への要望・提言を行い、事業推進が図られ目的・目標を達成している。								
改革改善の考え方	①問題点	事業の進捗により、開通式の開催が増加し新たな負担が求められる。							
	②改革提案	開通式が華美にならないように内容を検討し、負担金の削減を図る。							